

入院診療計画書(幽門側胃切除術)②-1 主治医氏名()

印)担当看護師()

経過	入院～手術前々日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	術後1日目	術後2日目
月・日	/	/	/	/	/	/
治療 検査 処置	術前に必要な検査がある場合は行います		看護師が持ってくる手術衣に着替えていただきます 肩から麻酔の効きをよくする注射をします(麻酔科医が指示しない場合もあります)	酸素マスク・心電図モニターがついてきます 胃の中の物を出すために、鼻から管が入ってきます ガーゼ交換します 手術後2～4時間毎に検温します	採血・レントゲン 酸素・心電図モニターを外します 鼻から入っている管を抜きます 医師による、ガーゼ交換があります	胃透視の検査があります。 創部のガーゼを取ります。
薬	常用薬の確認をします。 	ご希望があれば寝る前に睡眠剤を飲んで頂きます	食事の代わりに、朝から点滴を始めます 	抗生剤の点滴が(朝・夕)2回あります 痛みがある時には、痛み止めを使いますので遠慮なく申し出てください(手術中に背中から、痛み止めのチューブが入ります)		
日常生活とリハビリ						
食事	普通の食事を摂ることができません(治療食を摂って頂くこともあります)	夕食まで取っていただきます 水は21時まで可です 飲水は麻酔科医の指示に従ってください	食べたり飲んだり出来ません うがい・歯磨きをすることはできます 			検査後許可が出れば昼より流動食が始まります。
活動	制限はありません	制限はありません	ベット上で安静にしてください	ベット上安静です	活動制限はありません。座る練習から始めます 調子が良ければ、頑張って歩きます	
排泄	制限はありません	制限はありません	看護師がお知らせしますので排尿を済ませてください	手術室で尿を出すための管が入ります	尿管を抜きます(尿は、トイレに貯めて下さい)	胃透視の影響で下痢が出ます。
清潔	制限はありません	必要時手術する部位の毛を剃ります、へそのゴミをとり その後、入浴して下さい	朝起きてから洗面、歯磨きを済ませておいて下さい		身体を拭きパジャマに着替えます	身体を拭けます。
説明・指導	看護師が、手術前の経過について説明します 呼吸訓練を始めましょう 禁煙して下さい 	外科医および麻酔科医が、手術や麻酔について説明します 医師の説明時は家族の方も同伴下さい 承諾書をとらせていただきます(印鑑をお持ちください)	時計、メガネ、入れ歯、コンタクト、補聴器など金属類ははずしておいて下さい 家族の方は手術室に入るまでに来院下さい 手術中は3階の待合室でお待ち下さい	術後は集中治療室へ戻ります(状態によっては病棟に戻ることもあります) 	許可が出たら、どんどん動きましょう 	
その他	必要物品準備	必要物品確認				

この計画書はおおよその経過をお知らせするもので患者様の状態や検査の都合で変更になることもあります

(患者・家族)様サイン

幽門側胃切除術入院予定表②-2

経過	術後3~4日目	術後5~6日目	術後7~8日目	術後9~10日目	術後11~13日目	術後14日目	術後15日目~(退院)
月・日	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ 予定日 /
治療・検査	採血があります(3日目)	お腹に入った管を抜きます (入っていない人もいます)	半抜糸・抜鉤 (ホチキスのような針をとります) 採血(7日目)	全半抜糸・抜鉤	退院前の胃カメラの検査があります		退院 おめでとうございます
薬		食事が開始になれば、点滴を抜きますが無理をして食べないようにしましょう。 					よかったねっ！ 次回の外来受診日・薬などを確認しましょう
日常生活とリハビリ	4日目昼から3分粥 →	6日目昼から5分粥 →	8日目昼から全粥食 →	10日目昼から米飯食			入院費は退院当日の午前中にお知らせします 会計窓口 
食事	* 食事内容は、お腹の状態により、遅れたり、変更することもあります	食事は、2回分に別れて来ます 1回目を取ったら、時間をあけて2回目を取ります。ゆっくり、時間をかけて食べましょう			できるだけ、身体を動かしましょう		
活動	制限はありません 散歩などをして、体を動かしましょう						
排泄	制限はありません。	お腹の糸がとれたら入浴できます。					
清潔	シャワーできます。 管が入ってる場合は看護師に相談して下さい。						
説明・指導		パンフレットを用いて食事指導を行ないます 退院後の食生活について、栄養士より栄養指導を受けていただきます ご家族の方も同伴頂いてかまいませんので、希望日時をお知らせ下さい		栄養指導の予約を取ります 許可ができれば外出できます			
その他	診断書・証明書の必要な方は、早めに提出してください 入院費用、介護保険のご相談についてはソーシャルワーカーが承りますので看護師にお尋ね下さい						